

## オープンイノベーションで長岡市の課題解決に挑戦！ 事業者とともに3件の実証実験に取り組みます

長岡市は、変化の波を的確にとらえ、従前にとらわれず市民生活の向上と産業の活性化を実現するため、長岡版イノベーションに取り組んでいます。

このたび、市内をフィールドとして、民間事業者が持つ技術やアイデアを活用・応用し、長岡市の課題を解決できるか実証実験を行う「N a G a O K a オープンイノベーション」事業を始めます。

今年度は三つのテーマについて、市民が参加する実証実験を通してその評価や費用対効果を検証し、本格的な導入のあり方について検討します。

### 1 【テーマ①】IoTタグを活用した子どもの見守り

#### (1) 概要

今後の高齢化の進展等によって、地域における「子どもの見守り活動」の担い手不足が見込まれることから、地域活動を補い、より安全・安心な地域づくりを推進するため、MAMORIO株式会社が提供する紛失防止IoTタグ「MAMORIO（まもりお）」を、子どもの見守りに応用することの実効性について、実証実験を行う。

実験は希望が丘地域において行い、児童が所持する「MAMORIO」タグを、住民がスマートフォンにインストールするアンテナ機能のあるアプリや、小学校等に設置するアンテナが検知し、保護者のスマートフォンに表示することで、児童の所在地の確認に役立つか検証する。

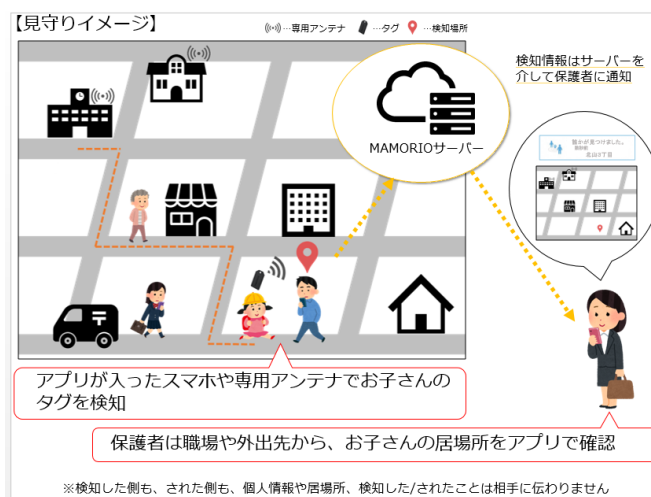
#### (2) 当テーマの関係者

- ・ 希望が丘小学校児童（タグを所持する）
- ・ 対象児童の保護者（アプリをインストールし、児童の所在地を確認する）
- ・ 希望が丘地域住民（アンテナ機能アプリをインストールし、起動させる）

※地域住民への周知には、希望が丘地区安全安心ステーションの協力を得る

#### (3) スケジュール（予定）

- ・ 現在 モニターとなる保護者を募集
- ・ 12月中 地域住民に協力を呼びかけ
- ・ 12月中 児童にタグを配布し、実験開始（～2月末）
- ・ 3月 アンケート調査等による検証



裏面に続く

## 2 【テーマ②】分身ロボットを活用した学習機会の提供

### (1) 概要

学習意欲や通学意欲がありながらも、病気等により教育活動への参加が困難な児童・生徒が、株式会社オリィ研究所が提供する分身ロボット「O r i H i m e (おりひめ)」を活用することにより、多様性のある学習機会の確保につなげることができるか、実証実験を行う。

実験では分身ロボットを使って、特別教室や自宅に居ながら、授業や行事への参加や友人との交流ができる環境を整えることで、学習環境や社会とのつながりの充実につなげることができるか検証する。

### (2) 当テーマの関係者

- ・市内中学校の生徒（O r i H i m e を使用し、特別教室や自宅から在籍学級の授業等に遠隔で参加する）
- ・担当教員や同学級の生徒（アンケート調査等を依頼）

### (3) スケジュール（予定）

- ・12月中 実験開始（～2月末）
- ・3月 アンケート調査等による検証



## 3 【テーマ③】公共施設におけるキャッシュレス決済

### (1) 概要

国内外のキャッシュレス化が急速に進展する中、公共施設の利用者からキャッシュレス決済について要望や問合せがあることから、P a y P a y 株式会社 が提供する電子決済サービスを用いて、公共施設にキャッシュレス決済が円滑に導入できるか、ひいては利用者の利便性向上や職員の事務の軽減に資するかについて、実証実験を行う。

実験では、魚の市場通りを有し、多くの観光客が訪れている寺泊地域の2施設（寺泊水族博物館、トキみ〜て）において試験的に導入し、外国人旅行者を含めた施設利用者のニーズや、職員対応を含めた円滑な運営に必要な体制について検証する。

### (2) 当テーマの関係者

- ・実験対象2施設職員（実際に入館料の決済を行う）
- ・施設利用者（アンケート調査を依頼）

### (3) スケジュール（予定）

- ・12月中 実験開始（設置及び職員の操作研修）（～2月末）
- ・12月中 利用者へのサービス提供開始
- ・適宜 施設利用者へのアンケート調査
- ・3月 利用状況、アンケート調査等による検証



## 4 NaGaOKaオープンイノベーションの概要

長岡市では、地域課題や行政課題に対して、民間の持つ先進的かつ実用的な技術を用いて、共同でその課題解決を図る「長岡版のオープンイノベーション」を進めます。

そして、「NGOK：失敗を恐れず、失敗も受け止め学ぶ」という姿勢を持って、民間事業者との協働を進め、社会実験や先進技術が集まる都市を目指します。

### (1) 事業の流れ

#### ①課題を提示

仕様ではなく、課題や実現したいことを明確化・詳細化し、提示する。

#### ②マッチング

課題解決に資する技術・サービスを持つ事業者を公募し、提案を受ける。

#### ③実証実験・効果検証

事業者と協働して実証実験を行い、導入の有効性を検証する。

⇒ 実証実験の結果を参考に本格導入等を検討

※ 今年度は9月5日から9月25日まで事業者を公募し、10月29日に採択した。

### (2) 市と事業者の役割

長岡市	事業者
<ul style="list-style-type: none"><li>・補助金の交付（1事業者上限30万円）</li><li>・実証実験の実施方法等に関する助言</li><li>・実証フィールドの提供、斡旋、地元調整及びモニター募集等</li><li>・事業に関するプロモーションへの協力</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・実証実験の運営、進捗管理及び進捗報告</li><li>・製品・サービスの改良</li><li>・実証実験から得られたデータ等の整理、検証及び市への提供</li><li>・製品・サービス等に起因したトラブル等への対処</li></ul>

### (3) 市と事業者におけるメリット

#### ・長岡市

- ① 市が仕様を作成し発注する方法に比べ、市が想定しない解決策の提案など、先進技術を柔軟に取り入れた施策の形成が期待できる。
- ② 実証実験を経ることで、導入可否の判断はもとより、導入仕様の詳細かつ具体的な検証を行うことが期待できる。

#### ・事業者

- ① 自治体の課題や地域の特性に合わせ、効率的・効果的に製品・サービスを提案でき、さらには実証実験を通して、実情に応じて製品に改良を加えた導入が期待できる。
- ② 自治体と共同で実証実験を行うため、遠隔地や小規模な事業者でも参加できるほか、「自治体との取組」というプロモーション効果を期待できる。

裏面に続く

(参考)長岡市とともにN a G a O K aオープンイノベーションに取り組む事業者

【テーマ①】IoTタグを活用した子どもの見守り

MAMORIO株式会社(代表者:代表取締役 増木 大己)  
所在地:東京都千代田区外神田3-3-5ヨシキビル5階  
問合先電話番号:03-6479-0714(担当:守谷(もりや))  
業務内容:紛失防止タグ「MAMORIO」の企画・開発・販売  
ポータルサイト「落とし物ドットコム」の運営

【テーマ②】分身ロボットを活用した学習機会の提供

株式会社オリィ研究所(代表者:代表取締役 吉藤 健太郎)  
所在地:東京都港区芝5-1-13三ツ輪三田ビル6階  
問合先電話番号:03-6271-9041(担当:中山、仲納林(ちゅうなばやし))  
業務内容:コミュニケーションテクノロジーの研究開発および製造販売  
(製品)分身ロボット OriHime、視線入力装置 OriHime eye+switch の販売

【テーマ③】公共施設におけるキャッシュレス決済

PayPay株式会社(代表者:代表取締役社長執行役員CEO 中山 一郎)  
所在地:東京都千代田区紀尾井町1-3 東京ガーデンテラス紀尾井町紀尾井タワー  
問合先電話番号:080-4422-9794(担当:中川)  
事業内容:モバイルペイメント等電子決済サービスの開発・提供

問い合わせ:

(実証実験に関する事) イノベーション推進課	電話0258-39-2364
(地域の防犯に関する事) 市民課	電話0258-39-2206
(学校教育に関する事) 学校教育課	電話0258-39-2249
(寺泊水族博物館に関する事) 寺泊水族博物館	電話0258-75-4936
(トキミ〜てに関する事) 環境政策課	電話0258-24-0528